

令和3年度公共用水域水質測定結果について



環境省は、水質汚濁防止法に基づく測定計画に従って、国及び地方公共団体が実施した2021年度の公共用水域の水質測定結果を取りまとめました。

人の健康の保護に関する環境基準(以下、健康項目)では、ほぼ全ての地点で環境基準を達成しました。生活環境の保全に関する環境基準(以下、生活環境項目)では、河川においてBODはほとんどの水域で環境基準を達成した一方で、CODと全窒素及び全燐では、湖沼では両方とも5割程度、海域ではそれぞれ8割、9割程度の達成率でした。湖沼や海域においては、COD及びCODと密接に関係のある全窒素及び全燐による水質汚濁の改善に必要な状況です。また、PFOS及びPFOAについては、環境省に報告があった31都道府県における調査結果が取りまとめられていて、超過が確認された地点については、その水が飲用に供されないよう、都道府県等において、「PFOS及びPFOAの対応の手引き」に基づき、必要に応じ指導・助言等を行っています。

【測定内容】

＜主な測定項目及び測定地点数、検体数等＞

- 健康項目： カドミウム、全シアン、鉛、六価クロムなど 27項目 5,268地点、188,551検体
- 生活環境項目： BOD、COD、全窒素及び全燐 など13項目 3,359水域、7,019地点、458,103検体
- PFOS及びPFOA： 1,133地点(指針値(暫定)を超過した地点は81地点)

【主な測定結果】

対象	分析項目	2021年度		2020年度	
		水域数	達成率 (%)	水域数	達成率 (%)
全て	健康項目	5,268	99.1	5,276	99.1
河川	BOD	2,577	93.1	2,567	93.5
	PFOS及びPFOA	703	-	-	-
湖沼	COD	192	53.6	189	49.7
	全窒素及び全燐	123	52.8	123	52.8
	PFOS及びPFOA	29	-	-	-
海域	COD	590	78.6	570	80.7
	全窒素及び全燐	152	90.8	151	88.1
	PFOS及びPFOA	84	-	-	-
地下水	PFOS及びPFOA	317	-	-	-

当社では、河川、湖沼等の公共用水域における環境水分析に加え、多くの排水項目の分析についても長年の実績があり、短納期での対応が可能です。是非一度ご相談下さい。

資料 [2023年1月24日付 環境省報道発表資料](#)

環境検査箇所 武井友宏

新入社員、新配属の方への教育のススメ

新しく入社された方、また、新しい部署へ配属された方は、最初に仕事を把握する事が大変だと思います。そんな時当社の小冊子をぜひご活用ください！ご要望に応じて小冊子を用いた出張セミナーも承ります。詳しくは下記URL、右記QRコードからご覧いただけます。

<https://www.knights.jp/bkform.html>

